

『一生懸命』幻の新座市議会報告第104弾!



たかむらともや

③ 経世済民

小中学生達と四字熟語の勉強をしました。「けいせいさいみん」と読むんだよ。世の中をよく治めて、民衆の苦しみを救うことやそういう政治をいうんだよ。と教えました。4月から消費税が増税となり民衆は苦しんでいるというのに、大企業は大儲けで笑いが止まらないようです。昭和の大企業には「経世済民」の精神がいましたが、平成の大企業には、その精神がないようです。政党助成金と政治献金で懐を潤わせている平成の政治家達にもこの「経世済民」の精神はなく「私利私欲」の四文字がよく似合います。原発事故が全く収束していないのに原発再稼動に動いている日本。「安全より儲け」という考え方は韓国の沈没した船と同じです。

③ ちょっといい話

先日、新座駅での駅立ちのときのお話です。僕の駅立ちのとき、僕の脇に必ず一緒に立ってくれている幟があります。本当に目立たない小さな幟なのですが、僕にしてみれば心強い味方です。その幟をどうやら落としてしまったらしいのです。それに気がついて、雨の中探しに行ったのですが、どこにもありません。諦めかけていた時に新座警察署から電話がありました。僕の幟を届けてくれた女性がいたのだそうです。そして、その幟を手がかりに僕の家電話番号を探してくれた警察事務官の女性がいたのです。その二人の女性のお陰で、僕の手元に相棒が戻ってきました。心強い相棒たちと一緒に、これからも駅に立っていきます。



2014年 4月 30日発行



月に一度の黒目川の掃除もこの7月で丸6年になります。6年前、一人で始めた川掃除ですが、賑やかになってきました。4月は小学生の二人が大活躍してくれました。5月の川掃除は25日(日)9時からおこないます。③

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。

たかやんは五中の教え子達がつけてくれたあだ名。

教育を語らせたら、止まらない男」。東京青山で生まれ、新宿で育つ。新宿区立西戸山中学校卒、都立石

神井高校卒。北海道大学3年生の時に、突然教師を目指し、新座五中の一期生、3年4組を担当する。1981年、NHKの「おはよう広場」に五中1年2組と出演。五中で10年、六中で10年、二中で1年子ども達と生きる。2014年2月、無所属議員5人で「育の会」を結成。育の会の中で「語る会」を名乗っている。月に一度の黒目川の川掃除に燃えている。「たかやん塾」の子ども達と一緒に勉強することが生きがい。好きな言葉は「一生懸命」「明眸皓齒」、嫌いなものは「タバコの煙」と欲深い政治家達。現在の体脂肪率は14%。いきものがかりの「笑顔」を聴きながら毎月100キロ、年に1000キロ走り、テニスで日本一になる日を夢見ている。③

たかやんの応援団 で 検索



たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ チョコレート効果

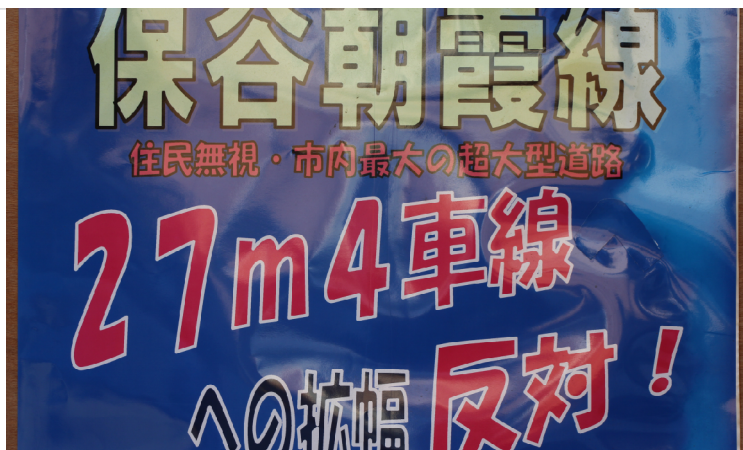
糖尿と戦っている僕ですが、最近ブラックチョコレート毎日食べています。間違いなく1枚は食べています。チョコレートは発酵食品なのだそうです。傷は治りやすくなるわ、血圧は下がるわ、整腸作用はあるわ・・・抗がん作用まであるらしいのです。心配なのは血糖値ですが・・・どういふ訳だか食べても上がりません。そして体調はどんどんよくなって・・・特に整腸作用の力は半端ではなく・・・お勧めです。毎日84円でお腹の調子は絶好調。消費税を入れても100円かかりませんから、試してみてください。



③ ピグマリオン効果

この効果は絶大ですが、お金はかかりません。消費税の影響もありません。「この子は伸びる」「この子はいい子だ」そう親や教師やコーチが本気で信じるだけで、子ども達が伸びていくという心理学用語です。この心理学用語を知らない教師やコーチに習った子ども達は可哀想です。「この子は伸びない」「伸びる筈がない」「この子は小学校時代に悪かったから、中学でも悪くなるだろう」教師やコーチがそう思うだけで、敏感な子ども達にはそれが伝わり、子ども達は本当に伸びず、悪くなってしまう。それを僕は「逆ピグマリオン効果」と呼んでいます。

「この子は伸びる」「この子はいい子だ」そう思えることが、子ども達を限りなく伸ばす第一歩になるのです。やらない手はありませんよね。先生やコーチが「才色兼備」「明眸皓齒」であっても、ピグマリオン効果を知らなければ子ども達は伸びないし、普通のおばちゃんでもピグマリオン効果を実践すれば、スーパー教師やスーパーコーチになったりする。それが「ピグマリオン効果」の面白いところです。「山高きがゆえに貴からず」という諺にも通じますね。



③ 保谷・朝霞線反対運動

27mというとんでもない大型道路に対する反対運動が活発になってきました。市内のあちこちにこのポスターが貼られています。最近では宣伝カーが走るようになってきました。市も県も地域住民の意見を無視するのですから当たり前です。地域住民にとって、本当に切実な問題です。254よりはるかに広い道路が野寺・道場地区を走るのですから堪えません。五中の校庭は削られ、部室はなくなり、体育館(図面上)も削られます。野寺地区の生活は想像以上に不便になります。100億もの我々の税金がこの道路に消え、県道が市道に払い下げられ、その維持費は新座市民が永遠に負担するのです。力を合わせてこの運動を盛り上げましょう!

保谷・朝霞線が必要ない道路である

7つの理由

1. 地域が分断され、生活が不便になる。
2. 終の棲家が奪われる。(高齢者が多い)
3. 新座市内のどこかで道路は終点となり、市内で大渋滞を引き受けることになる。
4. 本気で農業をやっている農業従事者方の農地が奪われる。(代替地は近隣にはない)
5. 五中の校庭等が削られ、五中生の授業の妨げになり、五中生の登下校は危険になる。
6. 県の借金は3兆円をはるかに超えている。254まで本当に造れるのか、大いに疑問である。
7. 県道が市道に払い下げられるということで、その維持費は年間数千万円もかかる。

* 36mの調布・保谷線が都県境に迫っているから焦っているようですが、調布・保谷線の一部は18m~20mというところもあります。27mでなければ



読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(__)m